Musée Hamaguchi Yozo : Yamasa Collection

2020 生誕111年浜口陽三銅版画展

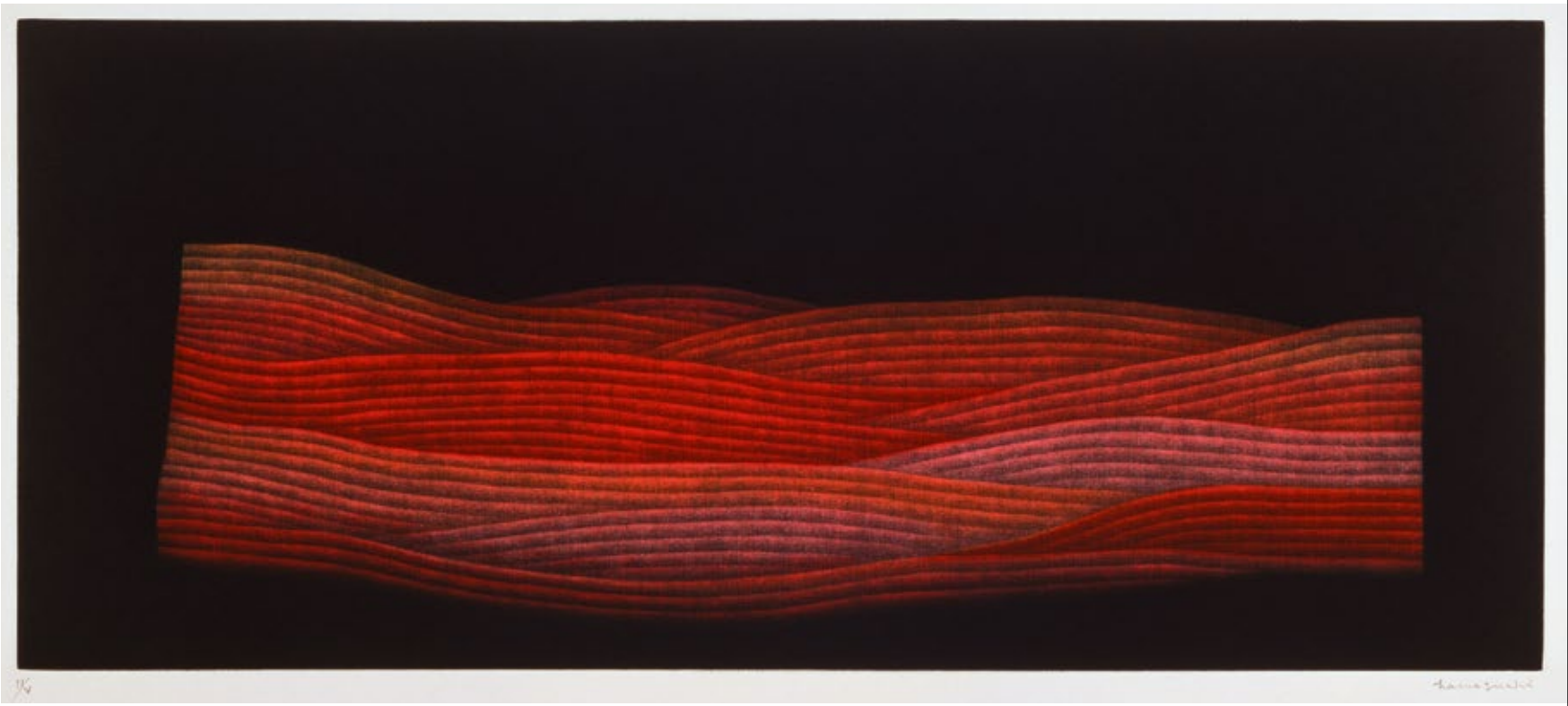
YOZO HAMAGUCHI

MUSÉE HAMAGUCHI YOZO : YAMASA COLLECTION

THE 111TH ANNIVERSARY OF BIRTH

幸せな地平線

ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション



《野(赤)》 1985-91年　カラーメゾチント、紙　23.3×54.5㎝

8.18 TUE → 12.20 SUN

休 館 日｜月曜日(ただし9/21(月・祝)、11/23(月・祝)は除く)、11月24日(火)
入 館 料｜大人600円　大学・高校生400円　中学生以下無料
開館時間｜11:00～17:00(土日祝は10:00～)、いずれも最終入館16:30

☽ナイトミュージアム…会期中の第1・3金曜日＊は20:00まで開館、最終入館19:30
(＊8/21、9/4、9/18、10/2、10/16、11/6、11/20、12/4、12/18)

最新の開館情報、銅版画教室の予定は、公式HPでご確認ください。

2020 YOZO HAMAGUCHI THE 111TH ANNIVERSARY OF BIRTH

MUSÉE HAMAGUCHI YOZO : YAMASA COLLECTION

生誕111年浜口陽三銅版画展

幸せな地平線

浜口陽三（1909–2000）は、20世紀を代表する銅版画家の一人です。戦後再びパリに渡り、1955年頃、カラーメゾチントという銅版画の技法を生み出しました。この技法を用いた独自の作品によって、多くの国際的な賞を受賞し、世界的に活躍しました。百科事典の代表格ともいえるエンサイクロペディア・ブルタニカの「メゾチント」の項目では、今でも「カラーメゾチントの技法を開拓した」作家と紹介されています。

柔らかな黒の中に、ほのかに光を放つ浜口の作品世界には、穏やかな地平とかすかなぬくもりが内在します。黒には濃淡があり、黄、赤、青が重なり合い、ニュアンスが豊かに彩られています。生誕111年にあたる今年、名作の数々を油彩画や新出の資料を交えて約50点展示します。果てしない奥行きと静謐な色彩の饗宴をゆっくりとご覧ください。

【お知らせ】安心してご鑑賞いただくため、当館では、換気、消毒、スタッフの健康管理など、対策をとってお待ちしております。詳細はHPでご確認ください。

【皆様へのお願い】
- 館内ではマスクのご着用をお願いします（館内は22℃前後です）。
- ご体調がすぐれない日のご来館はご遠慮ください。
- 受付にて、検温と入館カード記入のご協力をお願いしています。
（カードは日付毎に封筒に入れ、保険所など行政機関に求められた場合のみ開封して使用します。一年後にシュレッダーで封筒ごと破棄します。）
- 通常は人の少ない静かな美術館です。混雑時には、入口で少しお待ちいただくことがございます。

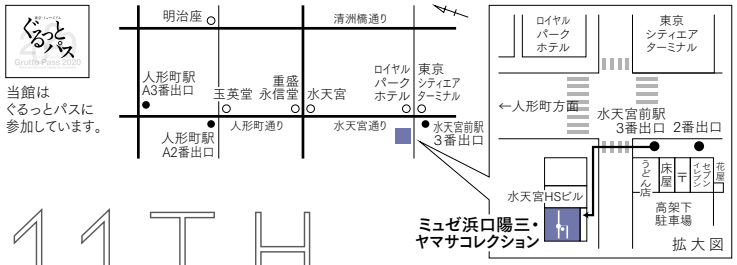
HP特設サイトにて、皆さんから募集中の詩や塗り絵を公開しています。今後も新しい企画がはじまります。

ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛎殻町1-35-7
Tel_03-3665-0251　Fax_03-3665-0257
Mail_musee@yamasa.com　HP_https://www.yamasa.com/musee/

アクセス_東京メトロ半蔵門線［水天宮前］3番出口そば
東京メトロ日比谷線［人形町］A2出口徒歩8分
首都高速箱崎IC［浜町出口］または［清洲橋出口］T－CAT駐車場前

Musée Hamaguchi Yozo: Yamasa Collection



《アスパラガス》 1957年　メゾチント、紙　29.2×44.1㎝

《青いガラス》 1957年　カラーメゾチント、紙　11.5×11.6㎝

《2匹の蝶》 1977年　カラーメゾチント、紙　15.5×15.4㎝

《かに》 1959年　カラーメゾチント、紙　7.6×9.7㎝